

**公益社団法人 空気調和・衛生工学会**  
**令和7年度 初級技術者のためのステップアップ研修会(東京)のご案内**

当学会では、毎年空気調和・衛生設備関連業務に初めて携わる方に向けて「初級技術者のための研修会（東京）」として電気設備を含む空調・衛生設備に係る基礎知識について講義を行ってきましたが、直ちに実務に必要な単元については、より深く、より実務に近い形での研修実施の要望により、この「ステップアップ研修会」を開催しています。

「空調熱負荷計算」及び「空気線図」を対象に、演習を中心とし「初級研修会」より更に一步踏み込んだ実践的な研修内容となっておりますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本研修会をより効果的なものとするために、先に「初級研修会（東京）」を受講願います。また、今年度より「初級研修会（東京）」受講された方の優先受付を行います。例年定員となる人気講座ですので、HPにて詳細を確認いただき是非ご利用ください。

- ◆ 主 催 空気調和・衛生工学会
- ◆ 協 賛 電気設備学会、日本機械学会、日本建築学会、日本冷凍空調学会、ロングライフビル推進協会、住宅・建築 SDGs 推進センター、日本建築衛生管理教育センター、日本空気清浄協会、日本空調衛生工事業協会、日本電設工業協会
- ◆ 日 程 令和7年6月12日(木)～13日(金) 10:00～17:30 (受付開始 9:30～)
- ◆ 会 場 空気調和・衛生工学会 会議室(東京都新宿区神楽坂 4-8 神楽坂プラザビル 4階)
- ◆ 対 象 者 「初級技術者のための研修会（東京）」を受講された方、または当研修で理解度を高めたい方
- ◆ 定 員 40名 定員になり次第受付を終了致します。
- ◆ 受 講 料 2日間分 ※当学会賛助会員・協賛団体会員の方も会員価格で受講できます。  
会 員 ￥44,000円(税抜40,000円+消費税10%)  
一 般 ￥55,000円(税抜50,000円+消費税10%)
- ◆ プ ロ グ ラ ム 別表のとおり
- ◆ 申 込 方 法 以下からお申込みください。  
「初級技術者研修会（東京）受講者」  
優先受付期間 令和7年3月3日(月)～4月7日(月)  
ゴシック部分をクリックしてください [『参加申込をする』](#)  
  
一般受付期間 令和7年4月8日(火)～6月5日(木)  
ゴシック部分をクリックしてください [『参加申込をする』](#)
- ◆ 持参するもの
  1. テキスト：空気調和設備計画設計の実務の知識（改訂4版10刷予定）  
※研修会申込時購入される場合は、研修会特別価格（3,960円税込）
  2. 筆記用具    3. 三角定規セット    4. 電卓

**※注意事項**

テキストは会場で販売しておりません。

**テキストを持参されない場合、研修の進行に支障があります。**

また数値等の改訂が行われておりますので、必ず最新版を各自持参願います。

既にお手元にお持ちの方は4版5刷以降であれば使用可能です。

使用テキストのご購入は、オーム社ウェブショップから直接ご注文ください。

ゴシック部分をクリックしてください。 [『ウェブショップ』](#)

送料につきましては、税込5,500円に満たない場合は、クレジットカード決済は¥440、代引きは¥660を別途頂戴いたしますのでご了承ください。（ただし税込5,500円以上の場合は無料です。）

テキスト代の領収書・請求書の発行、未着等テキストに関するお問い合わせは、オーム社直販サービス課（電話03-3233-0643）へご連絡ください。当会への連絡はご遠慮願います。

- ◆ 注意事項
  - 1. ご入金後のキャンセル、欠席時の受講料の払戻しはいたしませんのでご了承ください。
  - 2. 指導内容によっては全ての課題の解説が時間内にできない場合もございます。
  - 3. a 研修会では講師との対面での指導もございますので、可能な限り不織布マスクの着用にご協力ください。
    - b 発熱や体調不良が認められるときは受講をお控えください。
    - c 手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。
    - d 適宜、窓開けによる換気を行いますので体温調節のしやすい服装でお越しください。

◆ SHASE-CPD 1 時間 1 ポイント

◆ 問合わせ 先 空気調和・衛生工学会 Tel 03-5206-3600

## 令和7年度 初級技術者のためのステップアップ研修会(東京)プログラム

1日目：6月12日(木) 【空調熱負荷計算】 講師：宮崎 俊行（三機工業）

時間	講習項目	内容
10:00～11:00	ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修プログラム</li> <li>設備設計全体の流れ (設備設計における空調負荷計算の位置付け)</li> <li>演習に用いるモデル建物概要</li> <li>空調熱負荷計算の対象となる空間の空調システム概要</li> </ul>
11:00～12:00	空調熱負荷計算のための条件整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>外気条件、室内温湿度条件、計算時刻</li> <li>ガラス窓、外壁、内壁などの負荷</li> <li>すきま風熱負荷</li> <li>人体、機器、照明などの内部発熱負荷</li> </ul>
12:00～13:00	休憩	
13:00～17:00	空調熱負荷計算演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部位の室内熱負荷計算表の完成 (面積計算、窓面の貫流熱、日射熱)</li> <li>各部位の室内熱負荷計算表の完成 (外壁・内壁の貫流熱)</li> <li>室内負荷・外気負荷の集計</li> <li>フロア毎に熱負荷集計(夏・冬)を実施</li> </ul>
17:00～17:30	個人質問時間	

2日目：6月13日(金) 【空気線図】 講師：高橋 理（新日本空調）

時間	講習項目	内容
10:00～11:00	空気線図の概要説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>湿り空気線図における基本事項の確認</li> <li>空調機能力を算定するための各種計算式の確認</li> </ul>
11:00～12:00	冷却・除湿における空気の状態変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>単一ダクト空調方式における冷却・除湿変化の空気線図を作成</li> </ul>
12:00～13:00	休憩	
13:00～14:30	加熱・加湿(蒸気式)における空気の状態変化 加熱・加湿(水気化式)における空気の状態変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>単一ダクト空調方式における加熱・加湿(蒸気式・水気化式)変化の空気線図を作成</li> </ul>
14:30～17:00	空気線図演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>インテリア空調機の冷房・暖房及び冬期冷房時における空気線図を作成</li> <li>全熱交換器組込型空調機の冷房及び暖房時における空気線図を作成</li> <li>冷房運転時における再熱時の空気線図を作成</li> </ul>
17:00～17:30	個人質問時間	

※講師補佐として空気調和・衛生工学会・教育普及事業委員会委員が複数体制で対応します。

※講師は都合により変更となる場合がございます。